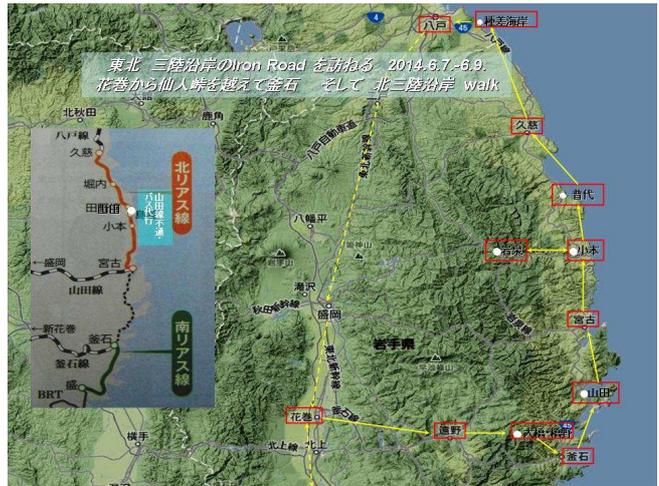


東北 三陸沿岸の Iron Road を訪ねる スケジュール

震災後初めて 三陸沿岸を再訪 2014.6.7-6.9.



- ◎ 6月7日
 - ・近代製鉄発祥の地「釜石」再訪 橋野洋式高炉跡・大橋鉄鉱山・釜石鉄の歴史館
 - ・釜石線 Ωループによる北上山地仙人峠越で陸中大橋へ
- ◎ 6月8日
 - ・山田線不通区間代行バス・三陸北リアス線で北三陸沿岸をめぐる
 - ・山田町船越で現在発掘中の古代の製鉄遺跡現地見学
 - ・岩泉町 龍泉洞再訪 見学
 - ・北緯40度地球村 普代・黒崎再訪
- ◎ 6月9日
 - ・黒崎岬 普代浜 普代の街見学
 - ・三陸鉄道で久慈 そして八戸線で種差海岸へ

- ◎ 6月7日
 - ・近代製鉄発祥の地「釜石」再訪 橋野洋式高炉跡・大橋鉄鉱山・釜石鉄の歴史館
 - ・釜石線 Ωループによる北上山地仙人峠越で陸中大橋へ

東北新幹線 東京上野 6:10 発 やまびこ 41 新花巻 9:07 着
釜石線 新花巻 9:20 発 快速 遠野 10:02 着

- ◎ 日本洋式高炉跡見学
遠野駅で 遠野タクシーで 笛吹峠・橋野製鉄跡 川の餅鉄 見学 往復
- ◎ 釜石へ 釜石線 長いトンネルとΩループ で北上山地仙人峠越
釜石線 遠野 13:06 発 釜石 13:54 着 車中より 仙人峠を眺める
- ◎ 鉄の歴史館 再訪 近代製鉄発祥の地「釜石」の鉄の歴史展示見学
釜石駅前 14:07 発 平田第6仮設前方面行 路線バスで「観音口」下車 車中より釜石の街見学
- ◎ 近代製鉄発祥の地 陸中大橋 釜石鉄鉱山(製鉄所)見学
観音口 15:10 発 上大畑行 上大畑から陸中大橋駅行乗継 陸中大橋17:09 着
(釜石駅で列車に乗り換えず、そのまま路線バスで陸中大橋を目指したため、
残念ながら時間切れで、土砂降りの中 陸中大橋駅より釜石鉄鉱山を眺めることになった)
- ◎ 釜石泊 陸中大橋 17:35 発 18:01 釜石着
釜石駅から歩いて 街を眺めながら釜石の中心街 大町の宿へ

- ◎ 6月8日 ・ 山田線不通区間代行バス・三陸北リアス線で北三陸沿岸をめぐる
 - ・ 山田町船越で現在発掘中の古代の製鉄遺跡現地見学
 - ・ 岩泉 龍泉洞 見学
 - ・ 北緯40度地球村 普代・黒崎再訪

◎ 釜石市街地・港の早朝散歩

◎ 釜石駅山田線代替バスで三陸沿岸を山田町船越へ

県営交通バス 釜石駅 7:50 発 船越駅 8:37 着 車中より釜石・大槌・山田の見学

◎ 山田町船越古代の焼山製鉄遺跡見学 発掘現場 及び 砂鉄海岸 船越浦の浜 見学

◎ 路線バスで宮古から三陸鉄道北リアス線を乗り継いで小本へ そして竜泉洞見学

県北バス 道の駅やまだ 11:45 発 宮古駅 12:49 着

バスの車窓より 山田町 & 古代製鉄遺跡 沢田皿遺跡 遠望

三陸鉄道 宮古駅 13:15 発 小本駅 13:48 着 「三鉄」乗車と沿岸車窓見学

竜泉洞へのバス運転手さんに紹介してもらってタクシーで龍泉洞往復 竜泉洞見学

◎ 三陸鉄道 北リアス線 乗車 北緯40度の地球村普代 & 砂鉄浜の普代浜

三陸鉄道 小本駅 17:00 発 普代駅 17:31 着 黒崎荘宿泊

土砂降りの雨に 浜へ行くのを翌日に廻し、直接黒崎荘へ

◎ 6月9日 ・ 黒崎岬 普代浜 普代の街見学

・ 三陸鉄道で久慈 そして八戸線で種差海岸へ

◎ 黒崎岬 普代浜 普代の街見学

普代村スクールバス 黒崎入口 7:10 発 普代浜 7:25 着

黒崎展望台・普代浜・普代の街中 walk

◎ 久慈から八戸へ 八戸線沿いの砂鉄浜 有家海岸 種差海岸

三陸鉄道 普代発 8:02 が雨でラッキーなことに 約 40 分遅れ

久慈の街再訪のつもりでしたが、小久慈のたたら館すでに閉鎖され、久慈砂鉄と鉄山のあった洋野町大野を訪ねることもかんがえたのですが、製鉄関連遺跡を訪ねると時間的に新幹線で神戸まで帰れないので、そのまま 八戸線に乗って、久慈から八戸への砂鉄浜を訪ねることにしました。

普代 8:44 乗車

久慈 9:35 着

車窓から砂鉄浜有家海岸を眺める

久慈 9:47 発

陸奥白浜着 11:09 着

砂鉄浜 種差海岸陸奥白浜を Walk

鮫駅から 路線バスで八戸駅へ

東北新幹線 八戸 15:06 発 はやぶさ 24号 東京 18:04 着

東北新幹線 八戸 15:06 発 はやぶさ 24号 東京 18:04 着

東海道新幹線 東京 18:33 ひかり 527 新大阪 21:26

新大阪 こだま 22:03 発 新神戸 22:17

